令和7年度当初予算 食育推進計画関連予算の概要

事業名	事業費	事業内容の説明
健康・栄養対策費 (政策)(経常)	1,855万6千円	「第4次大阪府食育推進計画」に基づく食育を推進するため、市町村や地域の関係団体等が連携・協働し、地域の特性に応じた取組みを推進。また、若い世代が健康的な食生活を実践しやすい環境づくりや、高齢者の適切な栄養管理に対応するため、配食事業者や市町村等と連携した食環境の整備・情報発信を実施。 健康寿命延伸を目指し、第4次大阪府食育推進計画の基本目標とする、産学官が連携した「自然に健康になれる持続可能な食環境づくり」をオール大阪で推進する。
おおさか健活10 推進プロジェクト事業費	1億2,150万7千円	○オール大阪による健康づくり推進事業 オール大阪での健康づくりの気運醸成のため、「健活10」の普及・実践を促進。また、健活おおさか推進府民会議での活動の共有等、公民の多様な主体との連携による健康づくり活動を展開。 ○若い世代の健康づくり推進事業 若者のヘルスリテラシーの向上を図るため、大学と連携し、大学職員向けの情報交換会や学生向けの啓発資料の提供を通じて健康キャンパスづくりを推進。 ○職域の健康づくり推進事業 健康経営の普及を通じた職域での健康づくりの推進を図るため、健康経営優良法人認定取得や従業員の健康に関するセミナーを開催。 ○健康格差の解決プログラム促進事業 市町村及び職域等と連携し、特定健診及び特定保健指導の実施率向上やフレイル予防に向けた事業を実施。 ○万博自治体催事関連事業 万博を契機とした府民の健康づくりの気運醸成を図るとともに、万博会場内のEXPOホールにおいて、関連催事を実施。
食の安全安心推進事業費	781万7千円	「大阪府食の安全安心推進条例」の基本理念に基づき、府民の健康保護のために、危機管理対策の強化、食品衛生に関する知識の普及などの施策を実施する。 1 食の安全安心推進事業 2 食品衛生対策事業 3 リスクコミュニケーション推進事業
食品表示適正化推進事業	956万4千円	食品の表示が、食品を摂取する際の安全性の確保及び自主的かつ合理的な食品選択の機会の確保に関し、重要な情報を提供するという役割を果たしていることから、事業者に対し食品表示法に基づく食品表示の適正化を推進するとともに、消費者に対し食品表示に関する知識の普及を図る。

事業名	事業費	事業内容の説明
食品ロス削減対策推進事業費 (消費者行動促進支援事業)	302万円	これまで養成した食品ロス削減ボランティア「もったいないやん活動隊」を地域の市町村や事業者が展開する既存の啓発活動等に参画させ、多様な主体との連携の枠組みを構築しつつ、地域活動の推進と定着を図る。
大阪産(もん)グローバル ブランド化促進事業費	1億4,416万円	農山漁村の地域資源を活用し付加価値等の創出に取り組む事業者への支援等により付加価値の高い大阪産(もん)づくりを進めるとともに、大阪産(もん)のPR販売や販路拡大等を促進する。これらの取組みを進めることで、大阪産(もん)のブランド力の向上と購入機会の拡大を図るとともに、府内農林水産業及び食品関連産業の成長産業化を推進する。 1 農山漁村発イノベーションサポート事業 2 農山漁村発イノベーション推進支援事業・整備事業 3 大阪産(もん)ブランド向上事業 4 農水産物消費拡大事業 5 大阪・関西万博に向けた大阪産(もん)の活用拡大支援事業 6 大阪産(もん)を活用した脱炭素化推進事業
学校給食実施費	9億8,399万9千円	1 府立支援学校給食調理業務委託 2 給食センター委託事業(交野支援四條畷校) 3 デリバリー給食実施夜間定時制高等学校 4 府立中学校給食調理業務委託 5 学校給食における安全性の確保 ・府立学校給食用老朽備品の更新 ・給食調理員の検便検査およびノロウイルス検査